

消化器外科 I に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の患者さん
またはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 腹腔鏡下右側結腸切除における挟み撃ちアプローチの有用性

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 北海道大学病院消化器外科 I 特任助教 市川 伸樹

[研究の目的]

当科で定型化した腹腔鏡下右半結腸切除の手術成績を評価する。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

北海道大学病院消化器外科 I に通院又は入院し、2009 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日までの期間において、結腸癌に対し待機手術で腹腔鏡下右側結腸切除を受けた患者。

○利用するカルテ情報

臨時/待機手術、年齢、性別、BMI、ASA、腫瘍部位、術前ステージ、術前既往症、開腹歴、術前腸閉塞/絶食有無、喫煙、術者、術中所見、手術時間、出血量、開腹移行、術式、リンパ節郭清度、術後合併症（Clavien-Dindo 3 以上）、術後経口摂取開始時期/在院期間、腫瘍最大径、組織型、病理学的ステージ、組織断端、根治度、摘出リンパ節部位個数、転移リンパ節部位個数、補助化学療法有無と種類、再発有無、再発形式、生存有無、生存期間

[研究実施期間]

実施許可日～2021年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院消化器外科 I 担当医師 市川 伸樹

電話 011-706-5927 FAX 011-717-7515